



平成21年1月5日

各 位

会 社 名 住友重機械工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 中村 吉伸
(コード番号 6302 東証・大証第一部)
問合せ先 I R 広報室長 大島 秀夫
(TEL 03-6737-2333)

投資有価証券評価損に関するお知らせ

当社は、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が簿価に比べ著しく下落し、回復する見込みが認められないものについて、平成21年3月期 第3四半期末において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

なお、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理につきましては、洗替法を採用しているため、平成21年3月期の期末決算の時価により、特別損失の額が変動する場合、もしくは特別損失を計上しない場合があります。

記

1. 平成21年3月期 第3四半期末の投資有価証券評価損の総額

(連 結)

(A) 平成21年3月期 第3四半期末の投資有価証券評価損の総額	5,886 百万円
(B) 平成20年3月期の純資産の額 (A/B×100)	246,371 百万円 (2.4%)
(C) 平成20年3月期の経常利益の額 (A/C×100)	75,469 百万円 (7.8%)
(D) 平成20年3月期の当期純利益の額 (A/D×100)	42,974 百万円 (13.7%)

(単 独)

(A) 平成21年3月期 第3四半期末の投資有価証券評価損の総額	8,513 百万円
(B) 平成20年3月期の純資産の額 (A/B×100)	144,931 百万円 (5.9%)
(C) 平成20年3月期の経常利益の額 (A/C×100)	25,852 百万円 (32.9%)
(D) 平成20年3月期の当期純利益の額 (A/D×100)	18,578 百万円 (45.8%)

なお、平成21年3月期 第2四半期末において特別損失に計上した投資有価証券評価損は、連結150百万円、単独4,083百万円であります。

2. 今後の見通し

平成20年11月4日に公表いたしました、平成21年3月期 通期の連結業績予想には、当該特別損失を織り込んでおります。

以 上